

技師長承認	委員会審査	記録作成
印	印	印
年 月 日	年 月 日	年 月 日

学会発表

1. 平尾真依, 諸熊由子, 持丸朋美, 西田留梨子, 清祐麻紀子, 堀田多恵子, 康東天. 質量分析法と生化学的性状試験による *Actinomyces* 属および *Propionibacterium propionicum* の同定性能の検討, 第 28 回日本臨床微生物学会総会・学術集会, 長崎市, 2017/01/20-2017/01/22 (口頭発表)
2. 木部泰志, 諸熊由子, 持丸朋美, 西田留梨子, 清祐麻紀子, 堀田多恵子, 康東天. 当院におけるメタロ-β-ラクタマーゼ産生腸内細菌科細菌の検出状況とその解析, 第 28 回日本臨床微生物学会総会・学術集会, 長崎市, 2017/01/20-2017/01/22 (口頭発表)
3. 諸熊由子. 無菌性材料におけるグラム染色の見方, 第 28 回日本臨床微生物学会総会・学術集会, 長崎市, 2017/01/20-2017/01/22 (口頭発表)
4. 山崎美佳, 持丸朋美, 平尾真依, 西田留梨子, 諸熊由子, 清祐麻紀子, 堀田多恵子, 康東天. 「rapid BACproII」を用いた VITEK MS による血液培養陽性ボトル直接同定法の検討, 第 28 回日本臨床微生物学会総会・学術集会, 長崎市, 2017/01/20-2017/01/22 (口頭発表)
5. 迎伸孝, 橋口公章, 上原平, 酒田あゆみ, 森岡隆人, 飯原弘二. MRI 陰性てんかん症例における脳内ネットワークに視野をおいた焦点検索, 第 40 回日本てんかん外科学会, 大阪市, 2017/01/26-2017/01/26 (口頭発表)
6. 後藤和人, 瀬戸山大樹, 康東天. 樹状細胞を用いた代謝活性測定法の開発, 第 9 回福岡県医学会総会, 福岡市, 2017/02/05-2017/02/05 (ポスター発表)
7. 清祐麻紀子. 感染症診療に役立つ微生物検査室からの情報発信, 第 32 回日本環境感染学会総会・学術集会, 神戸市, 2017/02/24-2017/02/25 (口頭発表)
8. 康東天. 理事長(会長)を務める臨床検査専門医が語るアイデンティティーとハーモニー 一般社団法人日本臨床検査自動化学会理事長の立場から, 第 27 回臨床検査専門医会春季大会, 熱海市, 2017/02/24-2017/02/25 (招待講演)
9. 岩切優子, 酒本美由紀, 山中基子, 松本信也, 堀田多恵子, 康東天. ネフローゼ症候群患者の血清蛋白分画で見られた異常分画, 第 62 回日本臨床検査医学会九州地方会・第 28 回日本臨床化学会九州支部総会, 久留米市, 2017/03/04-2017/03/04 (口頭発表)
10. 秋本卓, 瀬戸山大樹, 野見山倫子, 内海健, 堀田多恵子, 康東天. ミトコンドリア代謝を標的としたメトホルミン相互作用因子の網羅的探索, 第 62 回日本臨床検査医学会九州地方会・第 28 回日本臨床化学会九州支部総会, 久留米市, 2017/03/04-2017/03/04 (口頭発表)
11. 酒本美由紀, 堀田多恵子, 康東天. ジオレイオグリセロール基質を用いた新規リパーゼ測定試薬の性能評価, 第 62 回日本臨床検査医学会九州地方会・第 28 回日本臨床化学

会九州支部総会，久留米市，2017/03/04-2017/03/04（口頭発表）

12. 後藤和人，石垣卓也，山中基子，酒本美由紀，堀田多恵子，康東天．九州大学病院におけるB型肝炎再活性化予防における検査部の役割，第62回日本臨床検査医学会九州地方会・第28回日本臨床化学会九州支部総会，久留米市，2017/03/04-2017/03/04（口頭発表）
13. 寺田祥，酒本美由紀，川述由希子，河野弥季，立石多貴子，堀田多恵子，康東天，栢森裕三，外園栄作．迅速・簡便な血清 Trehalase 活性測定法の確立とその臨床の有用性に関する研究，第62回日本臨床検査医学会九州地方会・第28回日本臨床化学会九州支部総会，久留米市，2017/03/04-2017/03/04（口頭発表）
14. 川述由希子，山中基子，酒本美由紀，丸山奏恵，堀田多恵子，康東天．PIVKA-II測定試薬 ルミパルスプレスト PIVKA-II-N エーザイの基礎的検討，第62回日本臨床検査医学会九州地方会・第28回日本臨床化学会九州支部総会，久留米市，2017/03/04-2017/03/04（口頭発表）
15. 迎伸孝，橋口公章，上原平，板倉朋子，渡邊恵利子，酒田あゆみ，森岡隆人．MRI 陰性てんかん焦点を有する5症例のてんかんネットワーク解析の経験，第24回九州山口てんかん外科研究会，福岡市，2017/03/18-2017/03/18（口頭発表）
16. 清祐麻紀子．より良い臨床微生物検査のために その問題点と対策を明らかにする 感染症診療に役立つ検査と情報提供 原因菌を検出するためにできること，第65回日本化学療法学会学術集会／第91回日本感染症学会総会・学術講演会，東京都，2017/04/06-2017/04/08（口頭発表）
17. 野崎章仁，楠隆，熊田知浩，井上賢治，林安里，森未央子，日衛嶋郁子，柴田実，藤井達哉，大賀正一，康東天，堀田多恵子．遺伝性プロテインC欠乏症が明らかとなった脳性麻痺の1例，第120回日本小児科学会学術集会，東京都，2017/04/14-2017/04/16（口頭発表）
18. 河原吾郎，坂本一郎，日浅謙一，堀川史織．経胸壁心エコーで肺動脈弁四尖弁を指摘可能であった二症例，第28回日本心エコー図学会学術集会，名古屋市，2017/04/21-2017/04/23（ポスター発表）
19. 上田沙央理，川満紀子，堀田多恵子．Polyomavirus BK Nephropathy and Human Polyomavirus-Infected Cell in Urinary Sediment after Kidney Transplantation, 京畿道学術大会，京畿道（韓国），2017/05/13-2017/05/13（口頭発表）
20. 倉本訓子，福田志穂美，若原達哉，玉川雄一，内野高裕，天野精子，池田久美，吉田隆則，水口洋一，小瀬戸昌博，川上学，住谷哲，笠山宗正，青木義政，石橋みどり，古賀正史．血漿グリコアルブミンが偽低値を呈した原発性マクログロブリン血症の1例，第60回日本糖尿病学会年次学術集会，名古屋市，2017/05/18-2017/05/20（口頭発表）

21. 小森田祐二, 岩瀬正典, 中村宇大, 藤井裕樹, 大隈俊明, 井手均, 北村環, 井手脇康裕, 角垂希子, 吉成匡人, 筒信隆, 布井清秀, 五島大祐, 野原栄, 篠原規恭, 南昌江, 和田実也, 横溝由史, 菊池正統, 野見山理久, 中村晋, 田代憲司, 吉成元孝, 市川晃治郎, 康東天, 北園孝成. Prospective cohort studyにおける2型糖尿病患者の骨折と血中アディポネクチンの関連 Fukuoka Diabetes Registry 18, 第60回日本糖尿病学会年次学術集会, 名古屋市, 2017/05/18-2017/05/20 (口頭発表)
22. 大賀正一, 康東天, 嶋緑倫, 落合正行, 福嶋恒太郎, 金子政時, 高橋幸博, 瀧正志, 石黒精. 第6回プロテインS研究会シンポジウム 特発性血栓症(遺伝性血栓性素因による)の診断と治療 新生児・乳児・小児期の重症血栓症の診断と治療, 第39回日本血栓止血学会学術集会, 名古屋市, 2017/06/08-2017/06/10 (口頭発表)
23. 康東天. 共用基準範囲とJLAC検査項目コードの現在と未来, 第7回静岡県医学検査学会, 浜松市, 2017/06/10-2017/06/10 (特別講演)
24. Setoyama D, Kang D. High-precision mitochondrial metabolomics reveals metabolic signatures linked to mitochondrial DNA replication deficiency, EUROMIT 2017, ケルン(ドイツ), 2017/06/10-2017/06/15 (ポスター発表)
25. 松本信也, 野田望, 古賀結, 堀田多恵子. 乳幼児期の血栓症症例におけるプロテインC遺伝子変異とその特徴, 第66回日本医学検査学会, 千葉市, 2017/06/17-2017/06/18 (口頭発表)
26. 青木香苗, 白水和宏, 山口恭子, 松尾綾花, 榎本麻里, 藤野恵子, 堀田多恵子, 平安山知子, 亀崎健次郎, 前田高宏, 瀬戸口秀一, 赤司浩一, 康東天. 大量出血手術症例における輸血状況と輸血管理, 第65回日本輸血・細胞治療学会総会, 千葉市, 2017/06/22-2017/06/24 (ポスター発表)
27. 榎本麻里, 青木香苗, 松尾綾花, 藤野恵子, 山口恭子, 堀田多恵子, 平安山知子, 亀崎健次郎, 前田高宏, 赤司浩一, 康東天. FFP中の型物質がABO血液型ウラ試験と抗A抗B抗体価に与える影響, 第65回日本輸血・細胞治療学会総会, 千葉市, 2017/06/22-2017/06/24 (口頭発表)
28. Kang D. Mitochondrial p32 is critical for OXPHOS and TLR-mediated innate immunity, International RFBR (Russian Foundation for Basic Research) workshop 2017, モスクワ(ロシア), 2017/09/15-2017/09/15 (Invited speaker)
29. Uehara T, Mukaino T, Ogata K, Sakata A, Mukae N, Hashiguchi K, Kira JI, Tobimatsu S. Interindividual variability in the occurrence of sleep spindles induced by interictal epileptiform discharges: an electrocorticographic analysis, XXIII World Congress of Neurology (WCN 2017), 京都市, 2017/09/16-2017/09/21 (ポスター発表)
30. Kawaguchi M, Mukae N, Hashiguchi K, Yokomizo A, Sakata A, Arakawa T, Kawano I,

- Kawaguchi K, Nakashima Y, Iihara K. Necessity of verbal function monitoring during awake craniotomy for resection of seizure focuses, The Power of Diversity in the Science and Practice on Human Communication, 成田市, 2017/09/17-2017/09/19 (ポスター発表)
31. 清祐麻紀子, 服部佳奈子, 諸熊由子, 堀田多恵子, 康東天. 当院における血液培養からの酵母様真菌, 糸状菌の分離状況と陽性時間 (Time to Positivity:TTP)の解析, 日本臨床検査自動化学会第 49 回大会, 横浜市, 2017/09/21-2017/09/23 (口頭発表)
 32. 石垣卓也, 酒本美由紀, 山中基子, 堀田多恵子, 康東天. 汎用自動分析装置で測定可能な可溶性 IL-2 受容体の基礎性能評価, 日本臨床検査自動化学会第 49 回大会, 横浜市, 2017/09/21-2017/09/23 (口頭発表)
 33. 瀬戸山大樹, 堀田多恵子, 康東天. トリオミクスアプローチによるミトコンドリア表現型解析, 日本臨床検査自動化学会第 49 回大会, 横浜市, 2017/09/21-2017/09/23 (口頭発表)
 34. 外園栄作, 大澤進, 福谷優理, 川元ゆかり, 河野弥季, 立石多貴子, 酒本美由紀, 堀田多恵子, 康東天, 栢森 裕三. Chromeazurool B (CAB) を用いた尿中総蛋白測定法の汎用自動分析装置への適用, 日本臨床検査自動化学会第 49 回大会, 横浜市, 2017/09/21-2017/09/23 (口頭発表)
 35. 服部佳奈子, 木部泰志, 諸熊由子, 清祐麻紀子, 西田留梨子, 下野信行, 堀田多恵子, 康東天. VITEK MS で髄膜炎菌と同定され精査を必要とした臨床分離株 3 株に関する検討, 日本臨床検査自動化学会第 49 回大会, 横浜市, 2017/09/21-2017/09/23 (口頭発表)
 36. 門司宜久, 青木義政, 梅村明, 野見山倫子, 堀田多恵子, 康東天. 免疫血清検査における検査前手順が及ぼす影響について, 日本臨床検査自動化学会第 49 回大会, 横浜市, 2017/09/21-2017/09/23 (口頭発表)
 37. 梅村明, 門司宜久, 青木義政, 堀田多恵子, 康東天. 浮遊赤血球が及ぼす生化学検査値への影響, 日本臨床検査自動化学会第 49 回大会, 横浜市, 2017/09/21-2017/9/23 (口頭発表)
 38. 堀田多恵子, 宮地勇人, 市原清志, 山本慶和, 石橋みどり, 伊藤喜久, 細萱茂実, 近藤弘, 奥原俊彦, 河端俊彦, 望月克彦, 坂田裕二, 康東天. 「学生用の共用基準範囲の設定プロジェクト」の概要, 日本臨床検査自動化学会第 49 回大会, 横浜市, 2017/09/21-2017/09/23 (口頭発表)
 39. 堀田多恵子, 宮地勇人, 市原清志, 山本慶和, 石橋みどり, 近藤弘, 細萱茂実, 伊藤喜久, 奥原俊彦, 河端俊彦, 望月克彦, 坂田裕二, 康東天, JCCLS 基準範囲共用化委員会. 臨床検査標準化技術の整備と継承 共用基準範囲の設定と普及, 日本臨床検査自動化学会第 49 回大会, 横浜市, 2017/09/21-2017/09/23 (口頭発表)

40. 毛利衛, 康東天, 舘田一博. 地球生命からみた AMR の捉え方, 日本臨床検査自動化学会第 49 回大会, 横浜市, 2017/09/21-2017/09/23 (口頭発表)
41. 内海健, 康東天. がん幹細胞は環境に応じた可塑性を示し抗生剤によるがん治療の分子機序, 日本臨床検査自動化学会第 49 回大会, 横浜市, 2017/09/21-2017/09/23 (口頭発表)
42. 前田トモ子. 生理機能検査の最新技術, 日本臨床検査自動化学会第 49 回大会, 横浜市, 2017/09/21-2017/09/23 (口頭発表)
43. 柴田朋子, 牛之濱さやか, 木下靖子, 板倉朋子, 渡邊恵利子, 酒田あゆみ, 前田トモ子, 堀田多恵子, 康東天. 当院における心電図緊急結果報告について, 日本臨床検査自動化学会第 49 回大会, 横浜市, 2017/09/21-2017/09/23 (口頭発表)
44. Shiota M, Yokomizo A, Takeuchi A, Kashiwagi E, Dejima T, Inokuchi J, Tatsugami K, Uchiumi T, Eto M. Protein kinase C regulates Twist1 expression via NF- κ B signaling in prostate cancer, 第 76 回日本癌学会学術集会, 横浜市, 2017/09/28-2017/09/30 (ポスター発表)
45. Uchiumi T, Matsumoto T, Eto M. Doxycycline induces apoptosis via ER stress, selectively to a cancer stem-like cell: importance of plasticity, 第 76 回日本癌学会学術集会, 横浜市, 2017/09/28-2017/09/30 (ポスター発表)
46. Matsumoto T, Shiota M, Eto M, Uchiumi T. Exome sequencing reveals the non-overlapped multi-mutations of testicular germ cell tumors in 26 patients, 第 76 回日本癌学会学術集会, 横浜市, 2017/09/28-2017/09/30 (ポスター発表)
47. 加藤隆弘, 扇谷昌宏, 瀬戸山大樹, 康東天, 神庭重信. うつ病における炎症・酸化ストレスの役割と創薬への発展性 ミクログリア仮説に鑑みた気分障害の血液バイオマーカー研究, 第 39 回日本生物学的精神医学会/第 47 回日本神経精神薬理学会合同年会, 札幌市, 2017/09/28-2017/09/30 (口頭発表)
48. 加藤隆弘, 扇谷昌宏, 瀬戸山大樹, 康東天, 神庭重信. 情動・脳高次機能解明の手続きとしてのメタボローム解析 ミクログリア仮説に鑑みた気分障害の血液バイオマーカー研究, 第 39 回日本生物学的精神医学会/第 47 回日本神経精神薬理学会合同年会, 札幌市, 2017/09/28-2017/09/30 (口頭発表)
49. 寺田祥, 酒本美由紀, 川述由紀子, 河野弥季, 立石多貴子, 堀田多恵子, 康東天, 栢森裕三, 外園栄作. 尿中トレハラーゼ活性測定法の確立とその臨床的有用性に関する研究, 第 57 回日本臨床化学会年次学術集会, 札幌市, 2017/10/06-2017/10/08 (ポスター発表)
50. 酒本美由紀, 山中基子, 堀田多恵子, 康東天. ジオレイオグリセロール基質を用いた新規リパーゼ測定試薬の性能評価, 第 57 回日本臨床化学会年次学術集会, 札幌市, 2017/10/06-2017/10/08 (ポスター発表)

51. 野見山倫子, 瀬戸山大樹, 堀田多恵子, 康東天. 溶血毒素ストレプトリジン0を使ったミトコンドリア代謝動態解析の実現, 第57回日本臨床化学会年次学術集会, 札幌市, 2017/10/06-2017/10/08 (ポスター発表)
52. 瀬戸山大樹, 堀田多恵子, 康東天. 質量分析-代謝物解析によるうつ病に関連する血液成分の同定, 第57回日本臨床化学会年次学術集会, 札幌市, 2017/10/06-2017/10/08 (ポスター発表)
53. 康東天. 代謝と病態: がん細胞と免疫細胞のミトコンドリアを中心に, 第57回日本臨床化学会年次学術集会, 札幌市, 2017/10/06-2017/10/08 (教育講演)
54. 保坂洗喜, 川満紀子, 秋本卓, 酒本美由紀, 河野弥季, 立石多貴子, 堀田多恵子, 康東天, 栢森裕三, 外園栄作. 尿中Tamm-Horsfall Proteinの迅速・簡便な前処理法およびその測定法に関する基礎的検討, 第57回日本臨床化学会年次学術集会, 札幌市, 2017/10/06-2017/10/08 (ポスター発表)
55. 河原吾郎, 小田代敬太. フットマッサージ器使用による下肢血流改善の検討, 第6回日本下肢救済・足病学会九州・沖縄地方会学術集会, 大分市, 2017/10/06-2017/10/08 (口頭発表)
56. 下川能史, 森岡隆人, 橋口公章, 迎伸孝, 酒田あゆみ, 飯原弘二. 拡散強調・ASL灌流MR画像を用いた非癌性てんかん重積状態の病態診断, 日本脳神経外科学会第76回学術総会, 名古屋市, 2017/10/12-2017/10/14 (口頭発表)
57. 市山正子, 井上普介, 藤吉順子, 山下博徳, 佐藤和夫, 落合正行, 大賀正一, 康東天. 新生児のプロテインC活性値と遺伝性プロテインC異常症患者の効果的スクリーニング, 第62回日本新生児成育医学会・学術集会, さいたま市, 2017/10/12-2017/10/14 (口頭発表)
58. 野田望, 松本信也, 古賀結, 堀田多恵子. ミトコンドリア遺伝子検査が確定診断に導いたPearson症候群の一症例, 平成29年度日臨技九州支部医学検査学会(第52回), 長崎市, 2017/10/21-2017/10/21 (口頭発表)
59. 川満紀子. みんなで考えよう尿沈渣~私が経験した症例~ 茶褐色尿の1症例, 平成29年度日臨技九州支部医学検査学会(第52回), 長崎市, 2017/10/21-2017/10/21 (口頭発表)
60. 藤野恵子, 山口恭子, 青木香苗, 榎本麻里, 裕尾綾花, 堀田多恵子. 当院における廃棄血ゼロを目指した長年の取り組みとその成果, 平成29年度日臨技九州支部医学検査学会(第52回), 長崎市, 2017/10/21-2017/10/21 (口頭発表)
61. 白濱早紀, 川満紀子, 上田沙央理, 堀田多恵子. 尿沈渣でアデノウイルス感染が疑われた症例, 平成29年度日臨技九州支部医学検査学会(第52回), 長崎市, 2017/10/21-2017/10/21 (口頭発表)

62. 板倉朋子. 国際規格の要求事項を読み解く～ISO 15189における生理学的検査各領域の攻略法～脳波分野, 平成 29 年度日臨技九州支部医学検査学会 (第 52 回), 長崎市, 2017/10/21-2017/10/21 (口頭発表)
63. 清祐麻紀子. 深在性真菌症検査の現状とピットフォール, 第 87 回日本感染症学会西日本地方会学術集会/第 60 回中日本地方会学術集会/第 65 回日本化学療法学会西日本支部総会, 長崎市, 2017/10/26-2017/10/28 (口頭発表)
64. 下川能史, 森岡隆人, 橋口公章, 迎伸孝, 酒田あゆみ, 飯原弘二. 拡散強調・ASL 還流 MR 画像を用いた非痙攣性てんかん重積状態の病態診断, 第 51 回日本てんかん学会学術集会, 京都市, 2017/11/03-2017/11/05 (口頭発表)
65. 向野隆彦, 井下恒平, 稲水佐江子, 上原平, 酒田あゆみ, 渡邊恵利子, 板倉朋子, 重藤寛史, 吉良潤一. パターン感受性が顕著であった良性成人型家族性ミオクローヌステんかん (BAFME) の一例, 第 51 回日本てんかん学会学術集会, 京都市, 2017/11/03-2017/11/05 (ポスター発表)
66. 高田敦史, 朴珍相, 山下貴範, 野尻千夏, 伊豆倉理江子, 平山ふみ, 堀田多恵子, 康東天, 中島直樹. MID-NET における医薬品関連マスタのガバナンスの試み, 第 27 回日本医療薬学会年会, 千葉市, 2017/11/03-2017/11/05 (口頭発表)
67. 松元崇, 内海健, 康東天, 杉本昌顕, 今田憲二郎, 出嶋卓, 柏木英志, 武内在雄, 塩田真己, 清島圭二郎, 猪口淳一, 立神勝則, 江藤正俊. Exome sequencing reveals the 11 new mutations of testicular germ cell tumors in 21 patients, 第 69 回西日本泌尿器科学会総会, 大分市, 2017/11/09-2017/11/12 (口頭発表)
68. Hotta T. Common Reference Intervals (JC-Ris) in Japan, The 29th WASPaLM 2017, 京都市, 2017/11/15-2017/11/19 (口頭発表)
69. 相原正宗, 西田留梨子, 諸熊由子, 清祐麻紀子, 堀田多恵子, 康東天. カルバペネム系抗菌薬に耐性を示した ESBL 産生性 *Klebsiella pneumoniae* の経時的変化, 第 64 回日本臨床検査医学会学術集会, 京都市, 2017/11/16-2017/11/19 (口頭発表)
70. 山中基子, 権藤多栄, 堀田多恵子, 康東天. 耳鼻咽喉・頭頸部外科領域における手術部位感染と血清アルブミン及びトランスサイレチンとの関連性について, 第 64 回日本臨床検査医学会学術集会, 京都市, 2017/11/16-2017/11/19 (口頭発表)
71. 松本信也, 野田望, 堀田多恵子, 内海健, 康東天. ミトコンドリア病におけるミトコンドリア DNA 欠失率定量法の検討, 第 64 回日本臨床検査医学会学術集会, 京都市, 2017/11/16-2017/11/19 (口頭発表)
72. 後藤和人. 新専門医時代 臨床検査専門医が考えていくべきこと B 型肝炎再活性化における臨床検査専門医の役割, 第 64 回日本臨床検査医学会学術集会, 京都市, 2017/11/16-2017/11/19 (ポスター発表)

73. 康東天. 臨床検査専門医 catch up セミナー 共用基準範囲について, 第 64 回日本臨床検査医学会学術集会, 京都市, 2017/11/16-2017/11/19 (招待講演)
74. 康東天. EBLM 委員会シンポジウム 臨床検査ビッグデータの整備と活用, 第 64 回日本臨床検査医学会学術集会, 京都市, 2017/11/16-2017/11/19 (招待講演)
75. 甲斐克也, 平川加寿美, 牛之濱さやか, 木下靖子, 板倉朋子, 渡邊恵利子, 酒田あゆみ, 前田トモ子, 堀田多恵子, 康東天. 術前呼吸機能検査における気道可逆性試験追加に関する運用改善, 第 64 回日本臨床検査医学会学術集会, 京都市, 2017/11/16-2017/11/19 (口頭発表)
76. 内海健, 康東天. 前立腺がん細胞株は sphere assay により癌幹細胞様変化をきたしドキシサイクリンの有効性の検証, 第 64 回日本臨床検査医学会学術集会, 京都市, 2017/11/16-2017/11/19 (口頭発表)
77. 堀田多恵子. JLAC10 ガバナンスの課題整理, 第 37 回医療情報学連合大会・第 18 回日本医療情報学会学術大会, 大阪市, 2017/11/20-2017/11/23 (口頭発表)
78. 堀田多恵子. 国内における臨床検査値の標準化の動向, 第 37 回医療情報学連合大会・第 18 回日本医療情報学会学術大会, 大阪市, 2017/11/20-2017/11/23 (招待講演)
79. 安川武宏, Ian Holt, 康東天. シンポジウム 1 ミトコンドリア機能の多様性を考えるミトコンドリアゲノムの複製・維持, 第 17 回日本ミトコンドリア学会, 京都市, 2017/11/22-2017/11/23 (招待講演)
80. 後藤和人, 瀬戸山大樹, 八木美佳子, 内海健, 康東天. 樹状細胞の成熟におけるミトコンドリア p32 の役割, 第 17 回日本ミトコンドリア学会, 京都市, 2017/11/22-2017/11/23 (口頭発表)
81. 松島雄一, 高橋和也, 瀬戸山大樹, 康東天. ヒトミトコンドリアマトリクスに局在するプロテアーゼ Lon の特異的基質の探索, 第 17 回日本ミトコンドリア学会, 京都市, 2017/11/22-2017/11/23 (口頭発表)
82. 安川武宏, Ian Holt, 康東天. 複雑でユニークなミトコンドリアゲノムの複製メカニズム, 第 24 回 DNA 複製・組換え・修復ワークショップ, 岐阜市, 2017/11/27-2017/11/29 (口頭発表)
83. 清祐麻紀子. いまさら聞けない外科入門講座 17 診療に役立つグラム染色結果の読み方, 第 30 回日本外科感染症学会総会, 東京都, 2017/11/29-2017/11/30 (口頭発表)
84. 酒田あゆみ. 検査技師の working flow の変化とメリット, 第 47 回日本臨床神経生理学学会学術大会, 横浜市, 2017/11/29-2017/12/01 (招待講演)
85. 上原平, 松原鉄平, 緒方勝也, 板倉朋子, 渡邊恵利子, 酒田あゆみ, 迎伸孝, 橋口公章,

- 飛松省三. 側頭葉てんかんの発作間欠期てんかん性放電で誘発される睡眠紡錘波: 深部電極と頭皮上脳波同時記録による検討, 第 47 回日本臨床神経生理学会学術大会, 横浜市, 2017/11/29-2017/12/01 (口頭発表)
86. 渡邊恵利子, 酒田あゆみ, 板倉朋子, 森岡隆人, 橋口公章, 迎伸孝, 重藤寛史, 上原平, 堀田多恵子, 康東天. 頭蓋内脳波と頭皮上脳波同時記録の運用, 第 47 回日本臨床神経生理学会学術大会, 横浜市, 2017/11/29-2017/12/01 (口頭発表)
87. 板倉朋子, 酒田あゆみ, 渡邊恵利子, 前田トモ子, 堀田多恵子, 康東天. レポート比較機能を利用した脳波検査教育の紹介, 第 47 回日本臨床神経生理学会学術大会, 横浜市, 2017/11/29-2017/12/01 (口頭発表)
88. 松島雄一, 高橋和也, 瀬戸山大樹, 康東天. ヒトミトコンドリアマトリクスに局在するプロテアーゼ Lon の特異的基質の探索, 2017 年度生命科学系学会合同年次大会, 神戸市, 2017/12/06-2017/12/09 (ポスター発表)
89. 八木美佳子, 内海健, 瀬戸山大樹, 康東天. ミトコンドリア蛋白 p32 の心筋, 脳 特異的ノックアウトマウスにおける遺伝子発現とミトコンドリア機能解析の相違, 2017 年度生命科学系学会合同年次大会, 神戸市, 2017/12/06-2017/12/09 (ポスター発表)
90. 安川武宏, Ian Holt, 康東天. 細胞小器官ミトコンドリアにおける複雑でユニークな DNA 複製メカニズム, 2017 年度生命科学系学会合同年次大会, 神戸市, 2017/12/06-2017/12/09 (口頭発表&ポスター発表)
91. 中別府雄作, 岡素雅子, Julio Leon, Nona Abolhassani, 井手友美, 康東天. Protection of mitochondrial DNA from oxidative damage effectively blocks the mitochondria-mediated vicious cycle of Alzheimer's disease, 2017 年度生命科学系学会合同年次大会, 神戸市, 2017/12/06-2017/12/09 (シンポジウム)
92. 杉尾綾花, 山口恭子, 榎本麻里, 藤野恵子, 青木香苗, 堀田多恵子, 平安山知子, 亀崎健次郎, 赤司浩一, 康東天. ABO minor mismatch 腎移植後に重度の溶血性貧血を呈した 1 症例, 日本輸血・細胞治療学会九州支部会第 64 回総会・第 85 回例会, 久留米市, 2017/12/16-2017/12/16 (口頭発表)

学会以外のシンポジウム・セミナー

1. 牛之濱さやか, 酒田あゆみ, 渡邊恵利子, 板倉朋子, 前田トモ子, 堀田多恵子. 脳波 web 参照プログラム導入による完全ペーパーレス化の効果, 第 8 回医療技術部学術集会, 福岡市, 2017/01/07-2017/01/07 (口頭発表)
2. 白濱早紀, 青木義政, 藤野恵子, 植柳泰, 門司宜久, 堀田多恵子, 康東天. 酸性ユリメジャー・T を用いた酸性蓄尿が尿生化学検査値に与える影響, 第 8 回医療技術部学術集

- 会, 福岡市, 2017/01/07-2017/01/07 (口頭発表)
3. 石垣卓也. 当院における HBV 再活性化の現状とルミパルス HBs-HQ を用いた検出について, 第 8 回医療技術部学術集会, 福岡市, 2017/01/07-2017/01/07 (口頭発表)
 4. 清祐麻紀子. 感染対策活動事例の紹介 臨床検査技師の立場から, 平成 28 年度院内感染対策講習会, 神戸市, 2017/01/12-2017/01/13 (招待講演)
 5. 清祐麻紀子. 感染症診療における臨床検査技師の役割と展望, ベックマンコールター特別講演, 松山市, 2017/01/14-2017/01/14 (招待講演)
 6. 堀田多恵子. 医療ビッグデータから見えてきた課題～共用基準範囲と JLAC10～, ベックマンコールター特別講演, 松山市, 2017/01/14-2017/01/14 (特別講演)
 7. 安川武宏. 哺乳動物ミトコンドリア DNA の複雑でユニークな維持メカニズム, 東京都医学総合研究所セミナー, 東京都, 2017/01/20-2017/01/20 (招待講演)
 8. 酒本美由紀. 免疫検査における日常検査のピットフォール, 第 2 回検査と治療九州フォーラム, 福岡市, 2017/01/28-2017/01/28 (口頭発表)
 9. 石垣卓也. アンケート結果と資格試験, 福岡生物化学アカデミー2017 (01 月), 福岡市, 2017/01/29-2017/01/29 (口頭発表)
 10. 康東天. 共用基準範囲と JLAC 検査項目コードの現在と未来, Lumipulse Forum, 横浜市, 2017/02/18-2017/02/18 (招待講演)
 11. 堀田多恵子. 資料梱包の改善について, 福岡県医師会精度管理報告会・第 45 回九州臨床検査精度管理研究会, 福岡市, 2017/02/19-2017/02/19 (口頭発表)
 12. 門司宜久. 当院での再検～免疫検査～, 第 19 回臨床につよくなるイムノアッセイ勉強会, 福岡市, 2017/02/24-2017/02/24 (口頭発表)
 13. 康東天. R-CPC<初級レベル>, 平成 28 年度日臨技、福岡県技師会主催「検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会」, 福岡市, 2017/03/04-2017/03/05 (招待講演)
 14. 清祐麻紀子. 感染対策に必要な微生物検査の基礎知識, 第 4 回中部実践感染対策セミナー, 名古屋市, 2017/03/05-2017/03/05 (招待講演)
 15. 康東天. ミトコンドリアの品質管理, 代謝, 疾患, 第 478 回西部小児臨床懇話会, 福岡市, 2017/03/08-2017/03/08 (招待講演)
 16. 堀田多恵子. 医療ビッグデータの利用から見えてきた課題～共用基準範囲と JLAC10, 平成 28 年度臨床検査講習会, 熊本市, 2017/03/11-2017/03/11 (招待講演)
 17. 川満紀子, 上田沙央理, 白濱早紀. 尿沈渣検査で確認された悪性黒色腫の 1 症例, 腎・

- 泌尿器検査研究会第13回学術集会, 倉敷市, 2017/03/11-2017/03/12 (口頭発表)
18. 堀田多恵子. 共用基準範囲と JLAC10, 共用基準範囲研修会, 坂出市, 2017/03/12-2017/03/12 (招待講演)
 19. 安川武宏. 哺乳動物ミトコンドリアDNAの複雑でユニークな維持メカニズム, 大阪大学蛋白質研究所セミナー, 大阪市, 2017/03/21-2017/03/21 (招待講演)
 20. 川満紀子. ファブリー病 症例提示, 形態学検査部門一般検査勉強会(福岡地区)2017年03月, 福岡市, 2017/03/22-2017/03/22 (口頭発表)
 21. 康東天. 基準範囲共用化 JLAC 検査項目コード統一 意義と現状, 日本分析機器工業会/日本臨床検査薬協会共催メディア勉強会, 東京都, 2017/03/29-2017/03/29 (招待講演)
 22. 河原吾郎. ANAFIE Registry 心エコーマニュアル説明, ANAFIE Registry 心エコーサブ研究ミーティング(東京), 東京都, 2017/04/09-2017/04/09 (口頭発表)
 23. 山崎美佳. 「Rapid BACproII」を用いた血液培養陽性ボトル直接同定法の検討, 平成29年度九州耐性菌ネットワーク総会・技術講習会, 佐賀市, 2017/04/16-2017/04/16 (口頭発表)
 24. 渡邊恵利子, 酒田あゆみ, 板倉朋子. 臨床検査技師視点の頭蓋内脳波モニタリング検査, 第505回福岡臨床と脳波懇話会, 福岡市, 2017/04/19-2017/04/19 (口頭発表)
 25. 山口恭子. これから輸血医療に携わる方へーざっくり指針を斜め読みー, 輸血細胞治療部門勉強会(福岡地区)2017年04月, 福岡市, 2017/04/21-2017/04/21 (招待講演)
 26. 山口恭子. 内部監査の実践紹介ー有効性のある監査機能への構築ー, ISO15189 オープンセミナー, 豊中市, 2017/04/22-2017/04/22 (招待講演)
 27. 康東天. Mitochondrial p32 is critical for OXPHOS and TLR-mediated innate immunity, 韓国大邱大学セミナー, 大邱(韓国), 2017/05/16-2017/05/16 (招待講演)
 28. 諸熊由子. 細菌検査から診る IE, 臨床微生物・生理部門合同勉強会(福岡地区)2017年05月, 福岡市, 2017/05/19-2017/05/19 (招待講演)
 29. 川満紀子. 認定一般検査技師 試験予想問題「フォトテスト」 出題・解説, 平成29年度福臨技臨床一般検査部門研修会, 福岡市, 2017/05/20-2017/05/20 (口頭発表)
 30. 藤本明子. 新人さん向けの凝固検査のデータの読み方・考え方(基本編), 臨床血液検査部門勉強会(福岡地区)2017年06月, 福岡市, 2017/06/14-2017/06/14 (口頭発表)
 31. 板倉朋子, 酒田あゆみ, 渡邊恵利子. 読める脳波を記録(と)るために 読める脳波を記録(と)るために, 臨床生理部門勉強会(福岡地区)2017年06月, 福岡市, 2017/06/15-

2017/06/15 (口頭発表)

32. 清祐麻紀子. 微生物検査のピットフォールー診断検査の質を高めるポイントー, 平成29年度第1回臨床微生物部門研修会, 広島市, 2017/06/24-2017/06/24 (招待講演)
33. 康東天. 日本における臨床検査基準範囲動向と課題, 那覇市医師会セミナー, 那覇市, 2017/06/29-2017/06/29 (招待講演)
34. 佐々木勝彦, 後藤和人, 瀬戸山大樹, 八木美佳子, 伊神恒, 内海健, 康東天. p32はLPS刺激によるインターロイキン6の量を調節し, 敗血症性ショックを予防する, 大学教育改革シンポジウム2017, 福岡市, 2017/07/03-2017/07/03 (ポスター発表)
35. 藤島章義. 新人さん向けの凝固検査のデータの読み方・考え方 (応用編), 臨床検査血液部門勉強会 (福岡地区) 2017年07月, 福岡市, 2017/07/11-2017/07/11 (口頭発表)
36. 康東天. ミトコンドリア機能の維持と破綻から見る病態: 神経変性, 免疫, 第554回脳研カンファ, 福岡市, 2017/07/11-2017/07/11 (招待講演)
37. 康東天. ミトコンドリア品質管理と細胞機能: マイトファジー, TFAM, p32, 第88回大阪小児神経懇話会, 大阪市, 2017/07/13-2017/07/13 (招待講演)
38. 渡邊恵利子, 酒田あゆみ, 板倉朋子, 木下靖子, 甲斐克也, 松尾和幸. 読める脳波を記録 (と) るために part2 アーチファクト, 賦活, 臨床生理部門勉強会 (福岡地区) 2017年07月, 福岡市, 2017/07/20-2017/07/20 (口頭発表)
39. 青木香苗. 不規則抗体同定の進め方, 2017年度福岡県合同輸血療法委員会輸血研修会, 福岡市, 2017/09/09-2017/09/09 (口頭発表)
40. 川満紀子. 当院で経験したファブリー病 検査技師の立場から, 第2回ファブリー病エリアフォーラム in 博多, 福岡市, 2017/07/25-2017/07/25 (口頭発表)
41. 酒田あゆみ. Technical part (アーチファクト含む), 第3回脳波セミナー・アドバンスコース (日本臨床神経生理学学会主催), 京都市, 2017/07/29-2017/07/30 (招待講演)
42. 酒田あゆみ, 渡邊恵利子, 板倉朋子, 木下靖子, 松尾和幸. 脳波記録と判読の手順, 臨床生理部門勉強会 (福岡地区) 2017年08月, 福岡市, 2017/08/17-2017/08/17 (口頭発表)
43. 河原吾郎. ANAFIE Registry 心エコーマニュアル説明, ANAFIE Registry 心エコーサブ研究ミーティング (福岡), 福岡市, 2017/08/19-2017/08/19 (口頭発表)
44. 康東天. 日本における臨床検査基準範囲動向と課題, 血液凝固検査フォーラム, 成都 (中国), 2017/09/02-2017/09/02 (招待講演)
45. 青木香苗. 医療機関における輸血の実際, 輸血細胞治療部門勉強会 (福岡地区) 2017年

Q31 F2 学術発表記録

07月, 福岡市, 2017/0721-201707/21

46. 堀田多恵子. 共用基準範囲 ～ニーズと普及～, 平成 29 年度生物化学分析部門研修会 (山形県技師会), 山形市, 2017/09/30-2017/09/30 (招待講演)
47. 酒田あゆみ. 臨床脳波検査のコツと勘どころ ー判読させる記録作りー, 第 28 回日本神経生理検査研究会中部支部研修会, 名古屋市, 2017/10/21-2017/10/21 (招待講演)
48. 清祐麻紀子. 感染症診療における検査室から発信する臨床貢献, 第 19 回東海病原微生物研究会, 名古屋市, 2017/11/03-2017/11/03 (招待講演)
49. 康東天. 共用基準範囲の設定の今後の展望, 第 7 回九州 BM セミナー, 福岡市, 2017/11/18-2017/11/18 (招待講演)
50. 野田望. 当院で実施している遺伝子検査について, 21 世紀青年の会 (第一内科) (2017 年 11 月), 福岡市, 2017/11/21-2017/11/21 (口頭発表)
51. 吉弘苑子. 当院で実施している自己抗体検査について, 21 世紀青年の会 (第一内科) (2017 年 11 月), 福岡市, 2017/11/21-2017/11/21 (口頭発表)
52. 酒田あゆみ. 脳波検査に必要な知識 (アナログからデジタルまで), 第 54 回日本臨床神経生理学会技術講習会, 横浜市, 2017/12/01-2017/12/01 (招待講演)
53. Gotoh K, Sasaki K, Setoyama D, Kang D. p32 is required for appropriate interleukin-6 production upon LPS stimulation and protects mice from endotoxin shock, PNU-KU Joint Symposium, 福岡市, 2017/12/15-2017/12/15 (口頭発表)
54. 柴田朋子, 牛之濱さやか, 木下靖子, 板倉朋子, 渡邊恵利子, 酒田あゆみ, 前田トモ子, 堀田多恵子, 康東天. 生理検査室における緊急結果報告について, 第 9 回九州大学病院医療技術部学術集会, 福岡市, 2017/12/16-2017/12/16 (口頭発表)
55. 梅村明, 木部泰志, 藤島章義, 甲斐克也, 渡邊恵利子, 堀田多恵子, 康東天. 危険予知トレーニング (KYT) による予防活動の促進, 第 9 回九州大学病院医療技術部学術集会, 福岡市, 2017/12/16-2017/12/16 (口頭発表)
56. 川満紀子. 尿沈渣からみつける ファブリー病, 尿検査セミナー in 福岡, 福岡市, 2017/12/16-2017/12/16 (口頭発表)